

文化力の旅 旅鶴プラン300

江戸・東京かきなりあう美(2)

神技とは、人が努力し積みあげ、時空を越える「間」をもって調和を成し構成することをいう。美しいものと宝物をまた分かつ技。日本美術の流れは、宝物を始まりとする神技の歴史。その神秘なる「間」を見る目は、日本の美しき大いなる景観に育まれた。そこには自然と人の美がかきなりあう歴史がある。

この季節のご紹介は、
特にございません。

国立西洋美術館は、中世から20世紀初頭に至る西洋美術の流れを概観でき、その中心は松方コレクション。一度はサンフランシスコ講和条約によりフランスの国有財産となったが、専用美術館建設を条件に寄贈返還された。そして戦後、日仏間の国交回復・関係改善の象徴としてル・コルビュジェが美術館の本館を設計することとなる。

この季節催事情報特にございません。



(左)国立西洋美術館 (右)coming soon



旅鶴倶楽部

Coming Soon

国立西洋美術館

東京都台東区上野公園7-7
TEL:03-5777-8600(ハローダイヤル)
(開)9:30~17:30(金)は20時迄 (休)月(祝日の場合は翌日) (料)一般420円、大生130円 高生以下及び18歳未満、無料(企画展は別料金)

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



寛永寺

この季節のご紹介は、
特にございません。

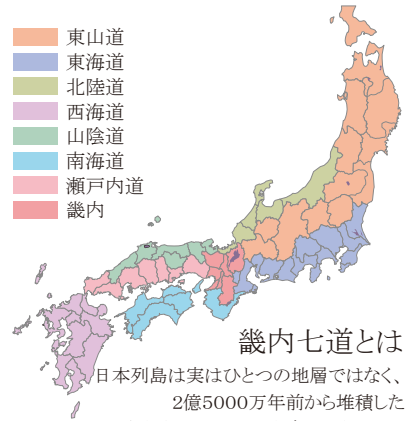
上野公園を中心に最盛期には約三十万五千坪に及んだ東叡山寛永寺。寛永2年、徳川家康・秀忠・家光の将軍の帰依を受けた慈眼大師天海大僧正により創建。江戸城の鬼門の守護し、徳川歴代6人の将軍が眠る菩提寺。山主は「輪王寺宮」と尊称され、別格の権威・格式をもつ。江戸時代、広重が「名所江戸百景」に描き、江戸庶民の賑わいが偲ばれる。

この季節催事情報特にございません。

寛永寺

東京都台東区上野桜木1-14-11 TEL:03-3821-4440
(開)9:00~16:00 (休)無 (料)無

- 東山道
- 東海道
- 北陸道
- 西海道
- 山陰道
- 南海道
- 瀬戸内道
- 畿内



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかきなりあうて出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

東海道

三井記念美術館

東京都中央区日本橋室町2-1-1-7F
ハローダイヤル03-5777-8600

茶会への招待-三井家の茶道具-
平成24年2月8日(水)~4月8日(日)

取り合わせられる道具類や茶室によって表情を変え、季節感を楽しめる茶の湯の道具を、本展では三井各家旧蔵の茶道具でその一部を取り合わせて紹介する。



東海道

三菱一号館美術館

東京都千代田区丸の内2-6-2
ハローダイヤル03-5777-8600

「ルドンとその周辺-夢見る世紀末」展
三菱一号館美術館(グラン・ブーケ(大きな花束))収蔵記念
平成24年1月17日(火)~3月4日(日)

ルドンが描く最大級のパステル画で、110年間フランスの城館に秘蔵されていた作品の本邦初公開。また三菱一号館美術館が新規収蔵した グラン・ブーケ(大きな花束)を展示。



オディロン・ルドン
(グラン・ブーケ(大きな花束))1901年
所蔵・写真提供:三菱一号館美術館

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介



《ディヴァン・ジャポネ》
1893年リトグラフ、ポスター
三菱一号館美術館蔵

その黒は
「墨」の黒

19世紀後半、続々と万博が開かれたパリで、当世画をポスターに描き、また日本の浮世絵に影響を受け墨でデッサンを行ったロートレック。三菱一号館美術館は、三菱一号館を明治27(1894)年創設当時の姿に、可能な限り忠実に復元し開館。ロートレックの版画、ポスターなど200点を超えるコレクションを誇る。19世紀の近代美術を主に企画展を行い、都市の記憶を継承し、都市文化を創造、発信する。

*「トゥールーズ=ロートレック モーリス・ジョワイヤン・コレクシヨ」(仮)展は2011年9月開催。

三菱一号館美術館

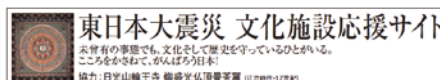
東京都千代田区丸の内2-6-2
ハローダイヤル03-5777-8600



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」
スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053 大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認を!



平成23年4月15日開設